

鹿山雷神太鼓

波佐見町

代表者 川尻 和則 (かわしり かずのり)

- 結成年月／平成6年6月
- 活動期間／29年間



鹿山神社夏越し祭り

活動のプロフィール

波佐見町での新たな伝統芸能づくり、青少年の健全育成のため発足。当初は太鼓未経験者ばかりであったが、その後、子ども太鼓を結成するまでに成長し、町内や近隣市町の祭りのほか、太鼓のコンクールなどにも積極的に参加している。

太鼓を通じて子どもから大人までの世代間交流、波佐見町の他の伝統芸能とともに文化の振興、地域の活性化に貢献している。



長崎県ジュニアコンクール (波佐見町ウェブホール)



鷹島モンゴル祭り

【活動への思いや今後の抱負】

地域の伝統的文化や行事を支えてきた青年団組織が解散し、若者達の交流の場が無くなりました。

これを機に、和太鼓を通じて、人と人の繋がりを高め、地域の伝統芸能として認知されるよう活動してきました。

今後も引き続き、和太鼓の振興と青少年の健全育成、地域の文化・芸術の向上に努め、世代間交流の促進、地域の活性化を図り、多様化するまちづくりの一助になりたいです。